

2021年7月8日

～ 地域再発見ツアー ～

「当別・月形まちもの語り」を発売します。

今回の「まちもの語り」は、奥州仙台藩伊達邦直公が家臣とともにこの地に移り住み、刀を鋏に替えて切り拓いた侍による開拓の町「当別町」と、樺戸集治監初代典獄である月形潔から町名を戴き、囚人達の手によって開拓され、その看守たちの剣術指南役に、かの有名な新選組の永倉新八を迎えた歴史をもつ「月形町」を、「当別・月形まちもの語り」として、両町の皆様のご協力をいただきながら設定いたしました。

知っているようで知らなかった開拓の歴史を持つ両町を、五感でご堪能してください。

1. 「当別・月形まちもの語り」ツアー概要

- 旅行出発日 2021年8月28日（土）（日帰り）
- 旅行代金 おとな 11,900円、こども 11,700円
- 募集人数 18名（最少催行人員12名）
 - ・1名様からお申し込みいただけます。
 - ・添乗員が同行します。
- 発売開始 7月12日（月） 午前10時
- 予約方法 電話予約のみ
- お問合せ先 JR北海道団体旅行予約センター
0570-07-5489（9時30分から17時30分まで）
- 行程中の主な立ち寄り箇所（詳細はパンフレットをご参照ください。）



【パンフレットイメージ】

↳ <https://www.jrhokkaido.co.jp/travel/tour/index.html#sec03>

■家具工房旅する木



「語りびと」のご案内（※）

廃校になった小学校の校内をアトリエ兼作業場として活用し、作成されたオリジナルの家具が展示されています。家具工房旅する木の家具は基本的には全てオーダー品です。お客様のご要望を聞きながらデザイン、製作しています。

■当別伊達記念館・伊達邸別館・当別神社



「語りびと」のご案内（※）

仙台藩一門・岩出山伊達家当主伊達邦直公によって開拓の歴史が築かれた当別町。伊達家ゆかりの品々や開拓の歴史資料を展示する伊達記念館・伊達邸別館。開拓期のシンボルが残る伊達邦直公をお祀りする当別神社を巡ります。

■ フラワーアレンジメント体験



月形町は、道内有数の切り花の産地として、現在約 100 品目 500 品種以上の切り花を生産しています。生産者のお話もあり、季節の花をもっと身近に、もっと気軽に感じるフラワーアレンジメントをお楽しみください。

※写真はイメージです。

■ 月形樺戸博物館（北海道遺産）



「語りびと」がご案内（※）

樺戸集治監の当時の様子を実物資料で紹介。2 Fにはシアターコーナーや囚人の過酷な作業の様子がうかがえるジオラマなどがあり囚人たちによる北海道開拓のより深い理解を得ることができます。

（※）町の歴史や文化に精通し、その土地にゆかりの深い「語りびと」がご案内いたします。

2. 新型コロナウイルス感染症対策について

- 「当別・月形まちもの語り」の観光バスは、1名様で2席利用のゆとりをもった座席配置で運行いたします。
- ツアー中は参加者全員（添乗員、現地係員、語りびと、バス乗務員含む）の体調確認を行います。なお、ツアー中はお客様の安全確保のためマスクの着用を必須とさせていただきます。
- 出発当日受付にて検温、健康チェックシートを回収いたします。37.5度以上の発熱がある方はご参加いただけません。（事前に健康チェックシートをお送りいたします。ご記入・ご署名いただき当日回収させていただきます。）
- バス車内での飲酒、食事は禁止とさせていただきます。大声での会話はお控えください。

ツアーの詳細については、JR北海道ホームページ内の国内ツアーページをご覧ください。

<https://www.jrhokkaido.co.jp/travel/tour/index.html#sec03>

3. 今後の「まちもの語り」ツアーについて

- 「浦臼・新十津川まちもの語り」（仮称） 9月下旬日帰り（予定）
- 「夕張まちもの語り」（仮称） 10月上旬日帰り（予定）

詳細については、決まり次第ご案内いたします。